

公益社団法人高石市シルバー人材センター

令和5年度 事業報告書

1. 概 要

高石市シルバー人材センターは、高齢者の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の機会を確保し、高齢者に対して組織的に提供することなどにより、その就業を援助して高齢者の生きがいの充実、社会参加の推進を図ることにより、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的として活動してきました。

はじめに、高石市の状況ですが、令和6年3月31日現在の人口は、56,206人で、この内60歳以上の人口は、18,963人で人口の33.7%を占めています。前年同月比では、人口が589人減少しているのに対し、60歳以上の人口は42人増加し、60歳以上の人口割合は、昨年より0.4ポイント上昇しています。

令和5年度の事業計画では、粗入会率（60歳以上の高齢者人口に占めるシルバー人材センター会員数の割合）2.5%以上を目標に会員拡大事業の推進に努めました。

わが国では、65歳までの雇用義務化等の雇用延長が定着しており、高齢者の労働者自体は増加していますが、シルバー人材センターの会員数は、全国的に減少傾向にあります。これは、60歳以上の人口は増となっていますが、雇用延長の定着により、シルバー人材センターに入会する実質的な対象者が65歳以上となっていることが原因と考えられます。

当センターにおきましては、令和5年度の粗入会率は2.47%となりましたが、入会比率が低い女性会員の獲得に努めるとともに、更なる会員の増大策が必要であると考えています。

さて、令和5年度の事業実績の概要ですが、会員数が468名で、前年度と比較し1名の減となりました。

なお、会員の平均年齢は0.6ポイント上昇し73.1歳となっています。

就業実人員は受託・派遣事業合わせて 401 名、年間就業率は 85.7% となり、受託・派遣事業合わせた契約総額は、202,898 千円で、前年度と比較し 9,360 千円の増となっています。

会員拡大及び普及啓発事業としましては、6 月と 11 月に市内スーパー前 3 箇所での会員募集のチラシを入れたポケットティッシュの配布や 10 月に開催された市民体育大会の入場行進への参加により、会員募集及び P R 活動を行いました。

また、公共職業安定所（ハローワーク泉大津）との連携を図り、会員拡大及び普及啓発につなげるため、シニア就活セミナーに参加し、シルバー人材センターの紹介及び会員募集案内を実施しました。

また、初めての試みとして、6 月に会員による作品展を開催し、10 月には高石商工会議所主催の商工フェスティバルに当センターのブースを出店するなど会員拡大及び普及啓発の推進に努めました。

就業開拓提供事業としましては、未就業会員による仕事の依頼（仕事募集）に関するチラシを市内全世帯を対象に配布しました。

安全・適正就業推進事業としましては、会員の安全就業対策の一環として、安全就業対策委員及び安全推進員による現場の安全パトロールを実施しました。

また、9 月には会員の就業場所等への移動中の安全対策を推進するため、高石警察等の協力のもと、多数の会員にご参加いただき、自転車安全運転講習会を開催しました。

なお、令和 3 年度のセンターの移転に伴い、アクセスが不便になった地区の会員の方々の利便性を向上させるため、1 月から月 2 回のペースで市役所本館 1 階ロビーに出張ブースを設置しました。

今後も「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、関係諸機関及び発注者、地域の皆様方のご理解ご協力をいただきながら、会員と役職員が力を合わせ、事業の推進及びセンターの活性化に努めてまいります。

以上が令和 5 年度事業報告の概要でございます。